

# IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2003年10月12日から10月18日の週

## 目次

科学技術、メディア、通信および生活科学市場の動向 2

### 週間ハイライト

国際	3
韓国	3
中国	3
香港	4
米国 / カナダ	4
欧州	5

この文書は情報提供を目的としており投資助言とはみなされませんし、またこの文書で言及されている会社の証券の購入や売却を推奨しているともみなされません。IRG Limited, f/k/a iReality Group Limited, 及びその関係会社はこの文書に記載されている情報の正確性及完全性についていかなる表現もいたしません。

# IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2003年10月12日から10月18日の週

ナスダック/ニューヨーク証券取引所：TMT及び生活科学関連新規公開申請						
申請日	発行体	業種	規模 (百万米ドル)	内容	主幹事	幹事
2003年10月15日	GTX (ナスダック)	バイオテクノロジー	86.3	新薬の開発及び商業化。 現在は癌の治療薬を開発中。	ゴールドマン・サックス	ラザード&SGコーエン
アジア株式市場：TMT及び生活科学関連新規公開株価推移						
申請日	発行体(取引所)	業務内容	規模 (百万米ドル)	公開価格	2003年9月12日の 株価	公開価格比 騰落率%
2003年10月16日	ナリ・テクノロジー (600406.CH) (上海証取)	配電、変電、石炭火力発電所等用のオートメーション製品開発、製造及び販売。	50.2	10.4 元	16.2 元	56.0%
2003年10月15日	EDMI (EDMI.SP) (SGX)	公益企業向け電子収入計測器の開発、製造及び販売。	8.9	0.26 シンガポール・ドル	0.39 シンガポール・ドル	50.0%
2003年10月14日	ピカソ・インフォ・コミュニケーションズ(069110.KS) (コスダック)	デジタル・ビデオ・レコーダーの製造。	2.8	3,800 ウォン	6,290 ウォン	65.5%

# IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2003年10月12日から10月18日の週

## 週間ハイライト

### 国際

#### ハードウェア

- 欧米消費者のノート・パソコン消費が伸び、世界のパソコン売上台数は第三四半期に 15.7%増加し 3840 万台。米国、欧州、日本の増加率はそれぞれ 16.1%、17.5%、約 10%。

#### 通信

- 通信サービス大手のフラッグはリライアンス・ゲートウェー・ネット (RGN) との合併計画を発表。RGN はフラッグの株式を 2 億 700 万米ドルで買収する。市場の株価より 50%割高な価格。

### 韓国

#### ハードウェア

- 三星電子の第三四半期純利益は携帯電話の売上高増と半導体需要増で 7%近く増加。純利益額は前年同期の 1 兆 7000 億ウォン (15 億米ドル) から 1 兆 8000 億ウォン (16 億米ドル) に増加した。

#### インターネット

- カーライル・グループは韓国第二のブロードバンド企業のアナロ・テレコムを 6 億 3400 万米ドルで買収する買収争いに参加。カーライルは LG グループと組み、AIG 主導の連合と対抗している。

### 中国

#### IT

- 年間 20 億米ドルと言われる中国の宇宙関連予算は中国の技術発展に資する見込み。電子、新型コンピュータ・ソフトウェア、ハードウェア及び衛星関連技術の進歩が期待される。

#### モバイル/無線通信

- チャイナ・ユニコムは請求に問題があり、利用範囲が狭く、低価格の競合他社との競争が厳しいとの評判があるが広東での CDMA ネットワーク用携帯電話の売上増に奮闘。年内黒字化を見込む。

# IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2003年10月12日から10月18日の週

- 中国の大手携帯電話製造会社の一つであるシンセン・ゾンジン・テレコムはチャイナ・ユニコムとの納入契約を交渉中。来年前半に50万台納入する目標。今年通年の納入目標台数に匹敵する。

## 香港

ハードウェア

- モトローラはテレビ等を独自ブランドで製造するため香港のプロビュー・インターナショナルと提携。PIは年間600万台のコンピューター・モニターを生産し世界での市場占有率は5%。

## 米国/カナダ

ハードウェア

- IBMの第三四半期純利益は前年同期比で5%増加し18億米ドル。売上高は前年同期比で9%増加し215億米ドルとなったが、アナリストの予測平均である219億米ドルは下回った。

インターネット

- イー・ベイの第三四半期純利益は電子商取引の増加で1億330万米ドルと前年同期比69%増加。売上高は84%増加し5億3090万米ドルとなり、会社側の予測の5億1500万米ドルを上回った。
- マイクロソフトはヤフーのオーバーチャー部門と2005年6月迄の新規契約に調印。利用者にとり重要と思われる広告を提供し、広告収入は検索エンジン提供者とウェブ・サイトで分ける。
- ベリサインはインターネット及び通信業務に集中するためネットワーク・ソリューション業務の大部分をピボタル・プライベート・エクィティに1億米ドルで売却。
- ダブル・クリックの第三四半期は630万米ドルの純利益と黒字転換。前年同期は6200万米ドルの赤字だった。売上高は前年同期の7460万米ドルから微増して7480万米ドルとなった。

メディア、娯楽、ゲーム

- アップル・コンピューターはマイクロソフトのウィンドウズ利用者向けにiチューン・ミュージック・ストア・サービスの提供を開始。i月チューン・サービスは合法的。

モバイル/無線通信

- 情報を高速で処理できるマイクロソフトとシスコの新無線技術を連邦通信委員会(FCC)が認可。この新無線技術は光ファイバーと同等のものと見なされている。

# IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2003年10月12日から10月18日の週

- PDA 製造のハンドスプリングはパームのハンドスプリング買収案をハンドスプリングの主要投資家が支援していると報告。買収受け入れを採決する臨時株主総会は10月28日に開催される。

## 半導体

- インテルの第三四半期純利益は前年同期の6億8600万米ドルと比較し142%増加し17億米ドル。売上高はアナリストの平均予測値である77億米ドルを上回り78億米ドルだった。

## ソフトウェア

- サン・マイクロシステムズの9月28日迄の第三四半期決算は2億8600万米ドルの赤字と前年同期の赤字額1億1100万米ドルから赤字幅が拡大。直近10四半期中8四半期で赤字を記録した。
- EDSは主要業務集中のため生産計画ソフトウェア子会社のプロダクト・ライフサイクル・マネジメント・ソリューションズ (MLMS) の新規公開か少数持分売却を検討中。来年前半迄に行う予定。
- マイクロソフトは顧客に対してウィンドウズ・ソフトウェアの新たな欠陥4ヶ所を警告。

## 通信

- クエスト・コミュニケーションズは2000年度から2002年度迄のやり直し会計監査を開示。2002年の監査済み財務諸表は初めて開示され売上高は154億米ドル、損失額は385億米ドルだった。
- マイクロソフトは2600億米ドル市場に参入するよう通信各社に呼びかける。マイクロソフトは通信業界の将来にはソフトウェアが重要であると信じている。
- ネクステル・コミュニケーションズの第三四半期純利益は前年同期比で9%減少し3億4800万米ドル。売上高は27%増加し29億米ドルだった。加入者総数は1230万で前年同期比22%増加した。

## ベンチャー・キャピタル投資

- クリスタル・ベンチャーズはアジアと米国のテクノロジー企業に投資する1億5000万米ドルの新規ベンチャー・ファンド設立のため投資家を集め始める。60-70%はアジアで資金調達する見込み。

## 欧州

### ハードウェア

- フィリップスの第三四半期は黒字転換し純利益額は1億2400万ユーロ（1億4500万米ドル）。前年同期の赤字額は3億3000万ユーロ（3億8280万米ドル）。売上高は4.4%減少し70億ユーロ。

### モバイル/無線通信

## IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2003年10月12日から10月18日の週

- ノキアの第三四半期純利益は8億2300万ユーロ(9億5850万米ドル)と前年同期比で35%の増加。前年同期は不良債権償却で3億600万ユーロ(3億5640万米ドル)の特別損失を計上した。
- 費用削減と適切な時期に市場参入するためジーマスは携帯電話の稼働部分をモトローラに外注。ライセンス費用の支払いで利益率は低下するが三星電子等との競争に打ち勝つため。

ソフトウェア

- SAPの第三四半期純利益は2億5200万ユーロ(2億9480万米ドル)と前年同期比で25%増加。前年同期は2億200万ユーロ(2億3630万米ドル)の黒字だった。